

## 第 20 回山階芳麿賞募集要項

(公財) 山階鳥類研究所

山階鳥類研究所は、財団設立 50 周年にあたる 1992 年に、鳥学の発展及び鳥類保護に寄与された山階芳麿博士の功績を記念して、「山階芳麿賞」を創設しました。この賞は、我が国の鳥学研究と鳥類の保護活動に寄与された個人や団体を顕彰することが目的です。

2018 年夏に第 20 回目の贈呈を予定しています。自薦と他薦による公募と、選考委員から推薦された候補者を選考します。募集を下記のように行ないますので、ふるってご応募ください。

### 記

**対象者：**次の各号のいずれかに該当する者（いずれも団体を含む）に対し贈呈します。個人については、半生を通じての功績を評価し、また団体についても個人に準ずる息の長い活動を評価します。故人ならびに解散した団体は対象としません。

イ 日本の鳥類に関する学術的研究等に特に顕著な功績のあった者

ロ 日本の鳥類保護の推進に特に大きな功績のあった者

**募集人員：**1 名または 1 団体

**応募の方法：**自薦もしくは他薦によります。添付の応募用紙に必要事項を記入し、締切日までに山階鳥類研究所広報担当（下記送付先）まで、電子メールか郵送のいずれかの方法で送付してください。

**応募締め切り：**2018 年 3 月 31 日（必着）

**審査：**山階鳥類研究所で定めた表彰規程に則って組織した選考委員会において審査します。2018 年 5 月末までに応募・推薦者に結果を通知する予定です。

**表彰：**2018 年夏に表彰を行います。受賞者は、山階鳥類研究所総裁・秋篠宮文仁親王が表彰する予定で、表彰状と山階芳麿賞記念メダルを贈呈します。さらに副賞として「朝日新聞社賞」（賞金 50 万円と盾）を贈呈します。

受賞者には、2018 年 9 月に開催予定の記念講演会で講演をお願いします。

**応募用紙送付先：**山階鳥類研究所広報担当宛

**電子メール送信先：**koho@yamashina.or.jp 受け取りのメールを確認のこと

**郵送先：**〒270-1145 千葉県我孫子市高野山 115 山階鳥類研究所 広報担当  
(郵送の場合、封筒表に山階芳麿賞応募書類と朱書きすること)

## 第 20 回山階芳麿賞 応募・推薦 用紙

### 1. 受賞候補者（A4 別紙に下記項目を記入しても可）

氏名または団体名：

所属（個人のみ）：

生年月日または設立年月日（西暦）：

連絡先（住所・電話番号・電子メールアドレスを記載すること）

--

### 2. 推薦者（自薦の場合不要。A4 別紙に下記項目を記入しても可）

氏 名：

連絡先（住所・電話番号・電子メールアドレスを記載すること）

--

### 3. 応募（推薦）理由（A4 別紙に 800～1000 字程度で記載すること）

研究・活動内容と業績のあらましを説明し、研究・活動の特色，日本の鳥学あるいは鳥類保護に対する貢献について説明してください。

### 4. 履歴書（A4 別紙に，1～2 枚程度で記載すること）

顔写真は不要。団体の場合、所在地、会長、役員名簿、定款・会則、会員数、会報の発行状況等の基本情報と、設立から現在までの活動歴のあらましをまとめてください。

### 5. 業績目録と別刷

下記 5-1.と 5-2.を提出してください。活動の性質上、論文が活動からの主要な産物ではない分野においては、雑誌記事、書籍、助成金等の活動報告書など、活動の経緯と成果を理解する助けとなる文書をもって代えることができます。

#### 5-1. 業績目録（A4 別紙に，次の項目別に記載すること）

- (1) 学術論文（査読の有無を記載すること）
- (2) 総説・解説等（査読の有無を記載すること）
- (3) 著書

5-2. 主要論文等別刷（3 編以内；電子メールの場合，PDF にして各 1 部添付し，郵送の場合，別刷りを 5 部同封すること）。書籍の場合で、全部の PDF 化や実物の送付が困難である場合は、書誌情報と目次のコピーで代えることができます。